

T-GAIA

**2020年3月期 第2四半期
決算説明資料**

2019年11月6日
株式会社ティーガイア

免責事項

資料中の業績見通し数値は、現時点において入手可能な情報から得られた判断・予想に基づくものですが、リスクや不確実性を含んでいる情報から得られた多くの仮定及び考えに基づきなされたものであります。

実際の業績は、さまざまな要素によりこれら業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。

実際の業績に影響を与える要素には、事業環境、経済情勢の悪化、法令その他の関連する規制の動向、訴訟における不利な判決等がありますが、これらに限定されるものではありません。

目次（ページ）

①	2020年3月期2Q 連結決算概要	4～8
②	2020年3月期2Qセグメント業績・取り組み	
	・ モバイル事業	9～14
	・ ソリューション事業	15～28
	・ 決済サービス事業他	29～34
③	CSR	35～36
④	参考資料	37～50



全社決算概要



2020年3月期2Q 連結決算概要

5

(単位：億円)	19/3期 上期	20/3期 上期	前年同期比	20/3期 通期計画	達成率
売上高	2,397.9	2,445.4	102.0%	4,320.0	56.6%
売上総利益 (売上総利益率)	332.6 (13.9%)	341.9 (14.3%)	102.8% (+0.4 p)	675.0 (15.6%)	50.7%
販管費	263.8	272.2	103.2%	544.0	50.1%
営業利益 (営業利益率)	68.7 (2.9%)	69.6 (2.4%)	101.3% (▲0.5 p)	131.0 (3.0%)	53.2%
営業外損益 ※ 1 (カード退蔵益他)	33.3	34.2	102.7%	54.0	63.4%
経常利益	102.0	103.8	101.8%	185.0	56.2%
四半期純利益	68.8	69.9	101.6%	124.0	56.4%
販売台数 (万台) ※ 2	194.9	189.6	97.3%		

20/3期通期計画に対し
ほぼ予定通り推移

※ 1 営業外損益を含め、20/3期 通期計画に変更はございません。

※ 2 今期より販売台数にUQ WIMAXを追加し、19/3期2Qの販売台数も修正（19/3期上期+0.3万台、通期+0.7万台）しております。



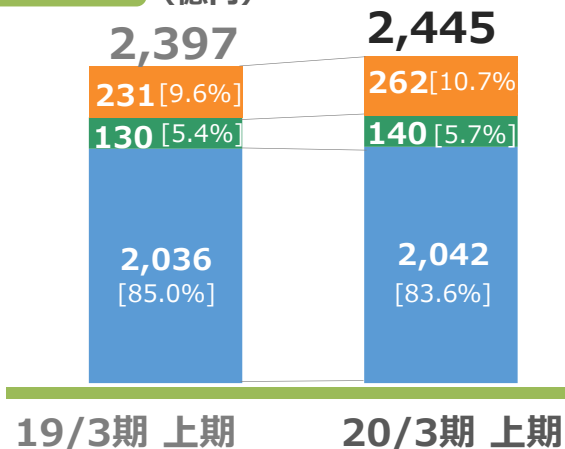
連結売上高・営業利益・四半期純利益

6

■ モバイル事業 ■ ソリューション事業 ■ 決済サービス事業他 ※ [] 内の数値はセグメント別構成比

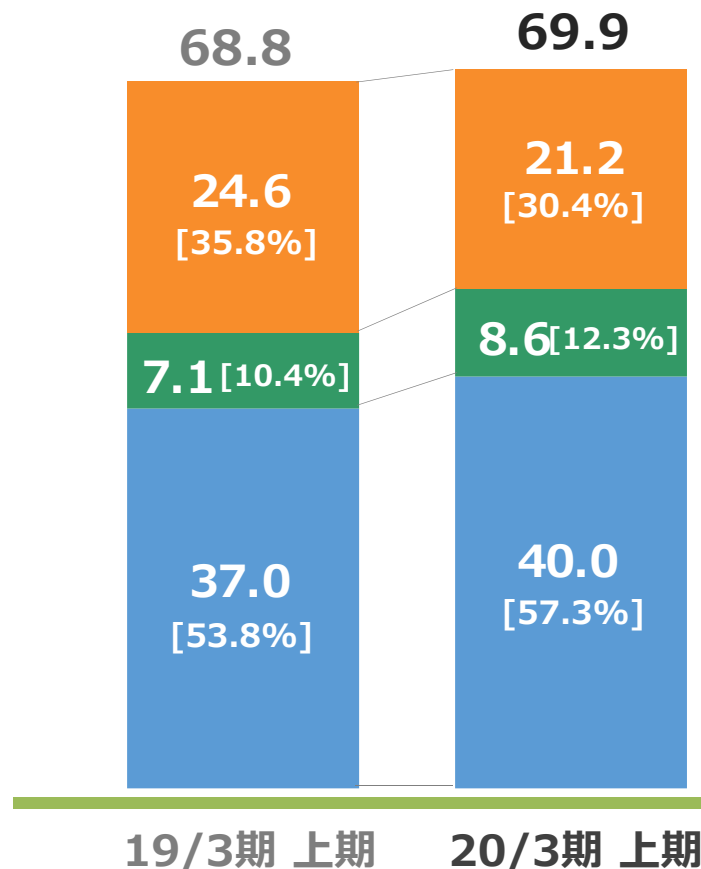
売上高

(億円)



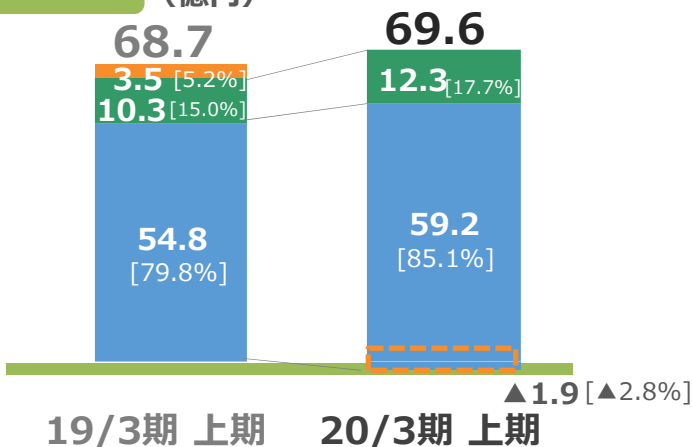
四半期純利益

(億円)



営業利益

(億円)



売上高、営業利益、四半期純利益いずれも増加

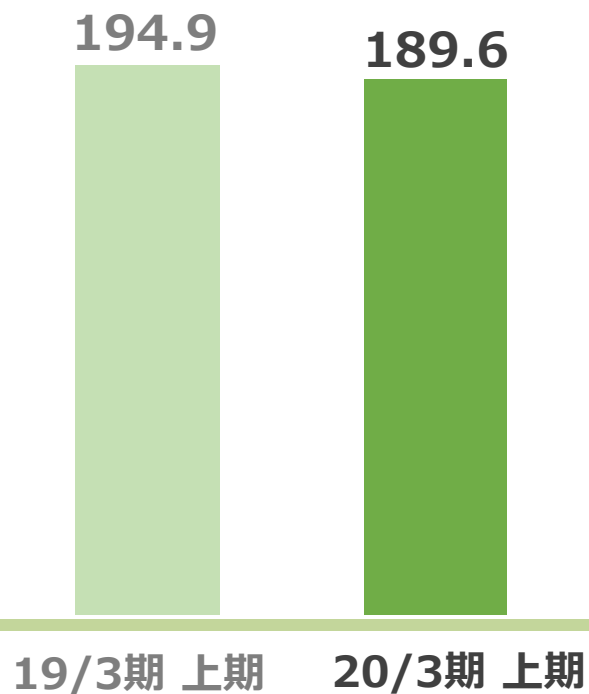


全社販売台数

7

携帯電話等販売台数

■ 販売台数
(万台)



前年同期に比べ、販売台数減少

市場

- ・ 2019年10月 改正電気通信事業法施行
⇒各通信事業者：新料金プランを発表
- ・ 楽天モバイル MNO本格参入予定

消費者

⊖ 様子見

⊕ 9月：新料金プラン開始前・増税前の駆け込み需要

※ Wi-Fi 専用端末、MVNO含む

※ 販売台数にUQ WIMAXを追加したことに伴い19/3期販売台数を修正（通期+0.7万台）しております



モバイル事業



ソリューション事業



決済サービス事業他



モバイル事業

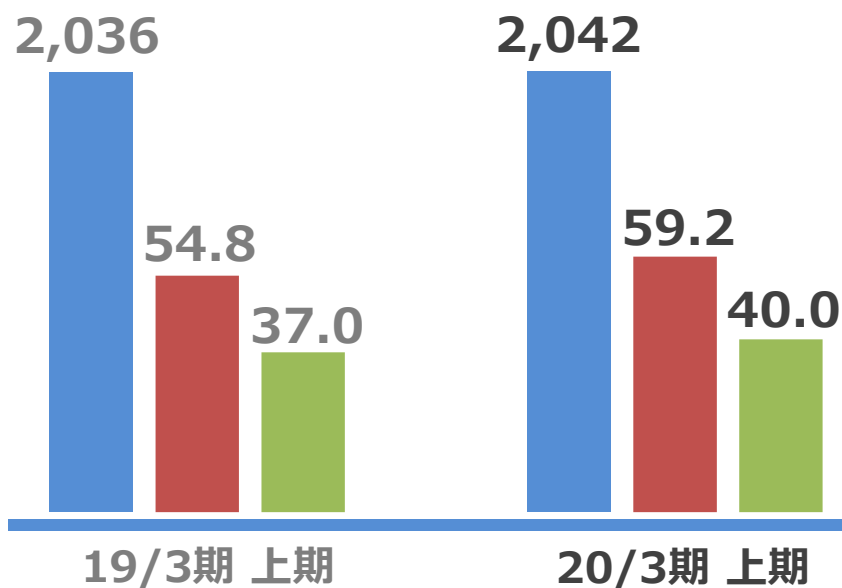


モバイル事業 セグメント業績

10

売上高・営業利益・四半期純利益

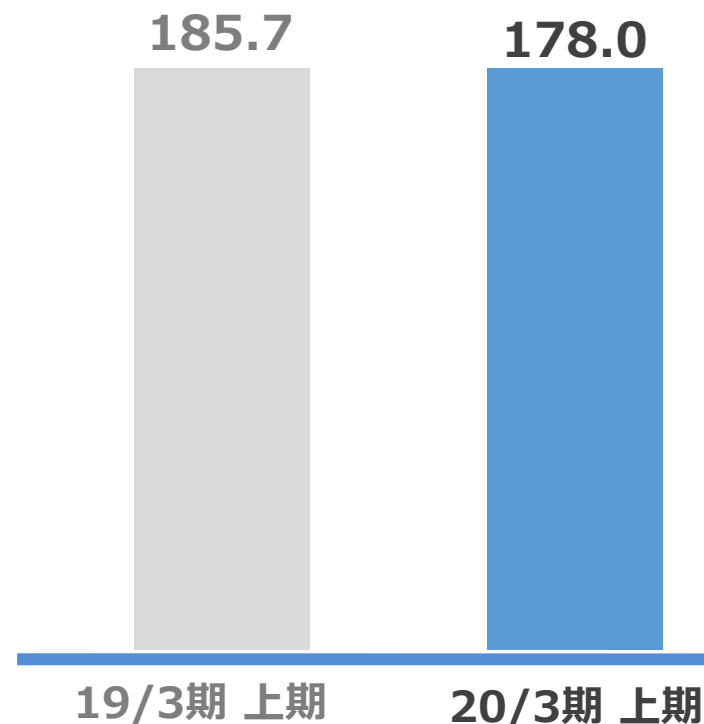
■ 売上高 ■ 営業利益 ■ 四半期純利益
(億円)



携帯電話等販売台数

(万台)

※ Wi-Fi 専用端末、MVNO含む



販売台数減少も売上高は微増
1台当たりの収益向上により増収増益

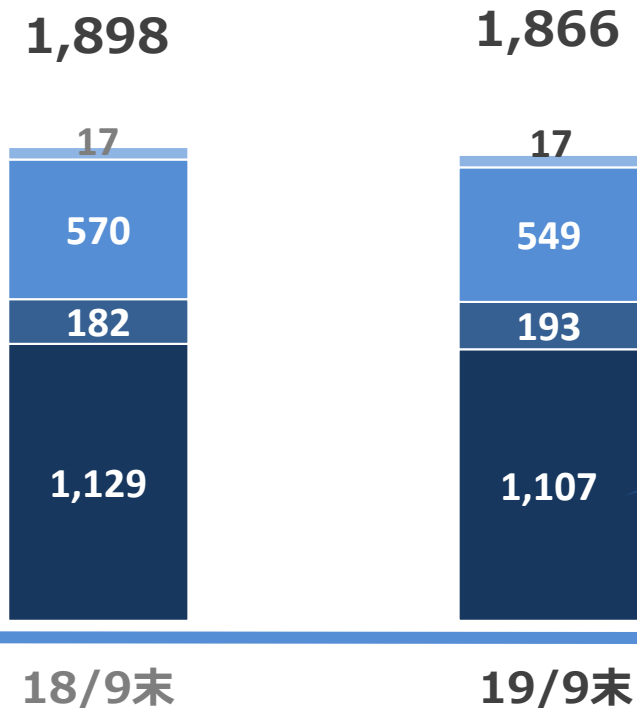


販売拠点数

11

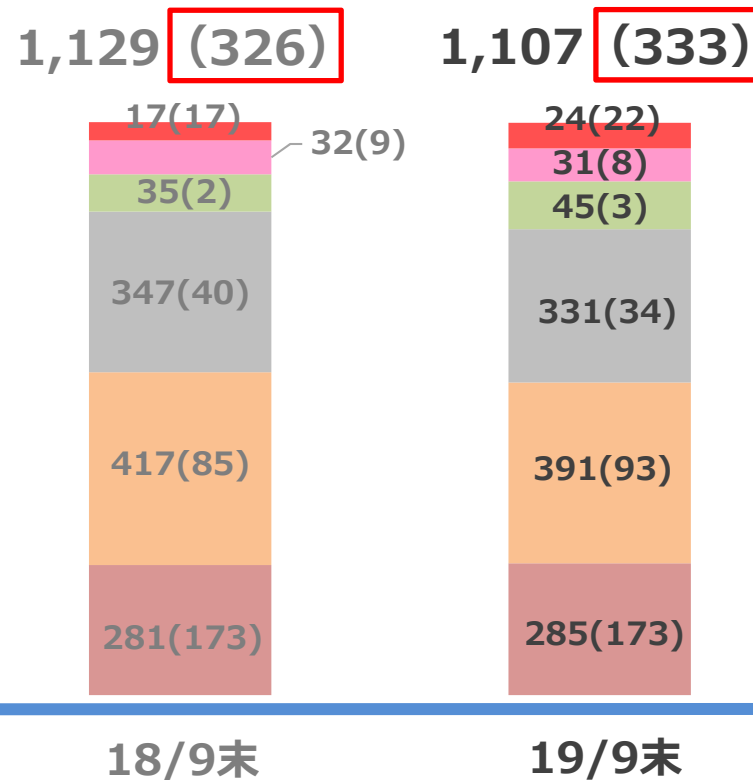
販売拠点数推移

■ キャリアショップ ■ 併売店等 ■ 量販店
■ アクセサリーショップ



キャリアショップ推移※()内は直営店数

■ ドコモ ■ au ■ SB ■ YM ■ UQ ■ 楽天



キャリアショップの直営化により直営店数増加



移転

スマホ教室専用コーナー設置



ドコモショップ神戸ハーバーランドumie店



出張スマホ教室

公民館等で独自に実施



ドコモショップ大野城店

大野城市高齢者生きがい創造センター

auショップ東望

長崎市東公民館



新店舗

9/14 コラボ店舗オープン



楽天モバイル サクラマチ熊本店
/Smart Labo サクラマチ熊本

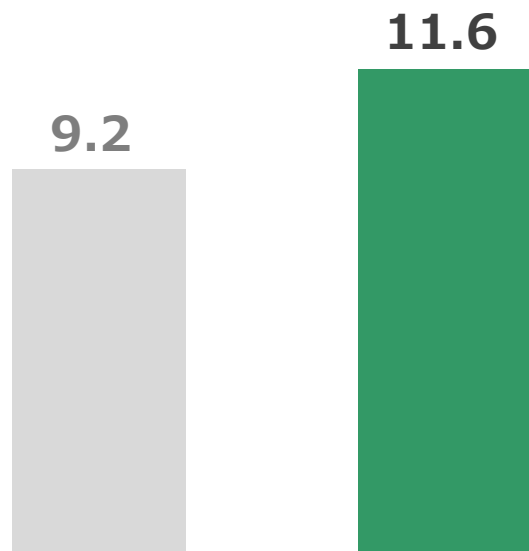


ソリューション事業



携帯電話等販売台数

(万台)

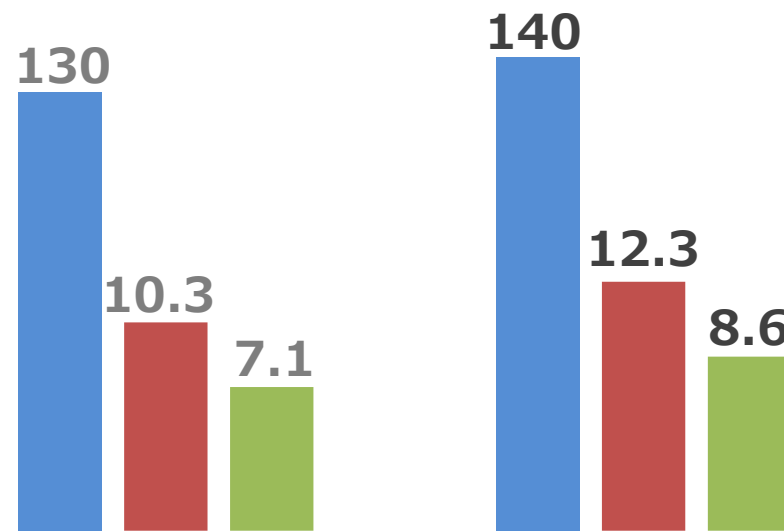


19/3期 上期

20/3期 上期

売上高・営業利益・四半期純利益

■ 売上高 ■ 営業利益 ■ 四半期純利益
(億円)



19/3期 上期

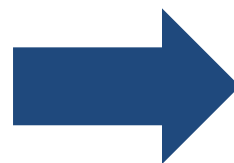
20/3期 上期

法人向け端末・モバイルソリューションの
販売好調により増収増益



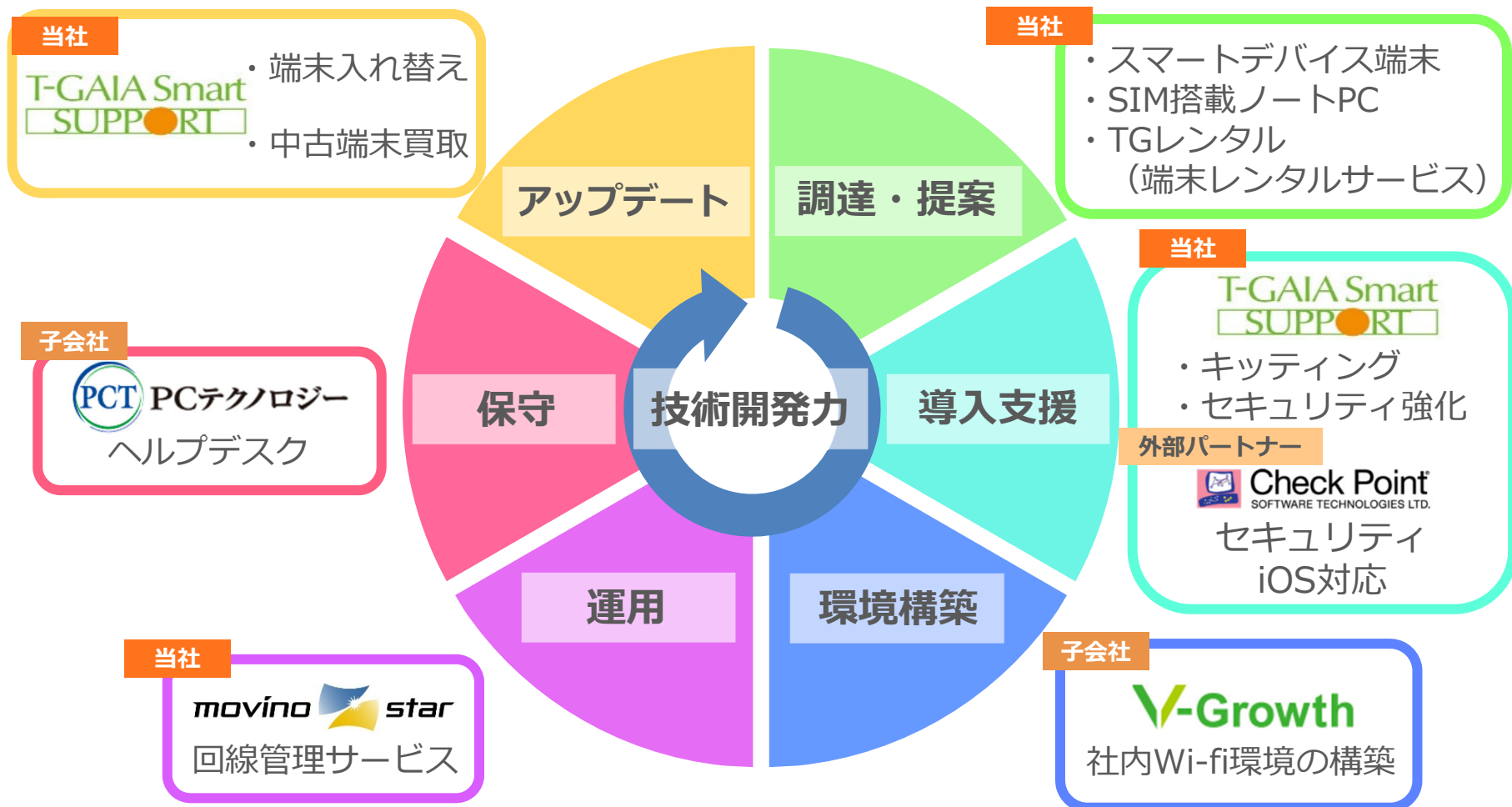
過去

ハードウェア販売



現在

ライフサイクル支援



さらなるサービス拡充により、
調達からリプレースまでワンストップ支援



popular
SOFT

子会社化

技術開発力

技術開発力

営業力



popular
SOFT

- ・ 開発エンジニア
- ・ 営業用システム開発
- ・ IoTプラットフォーム



T-GAIA



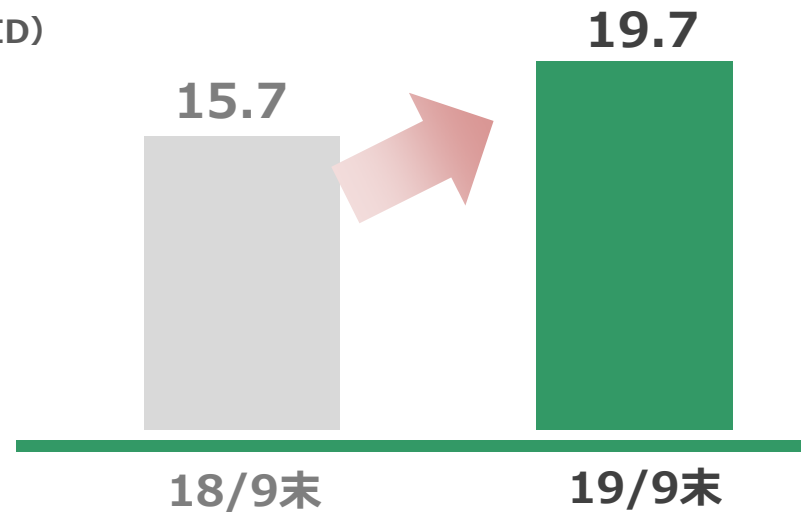
迅速なサービス開発



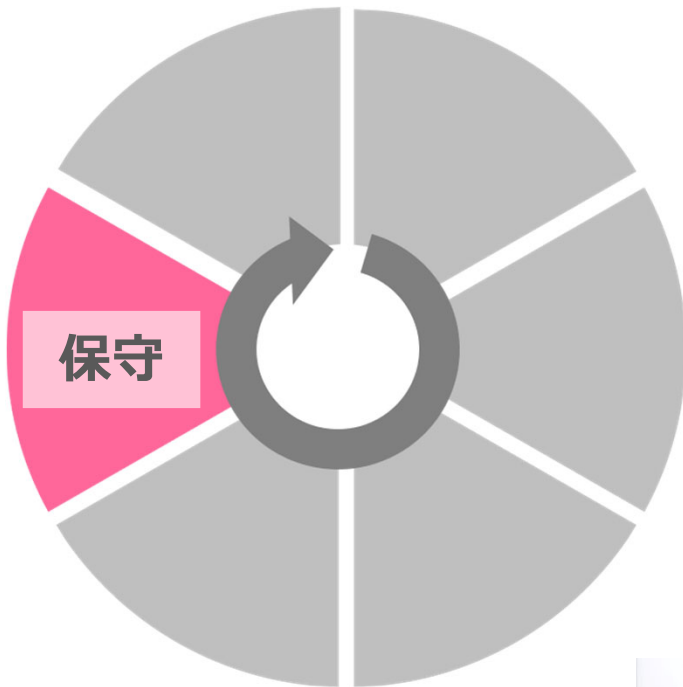
PCテクノロジー

ヘルプデスク ID数

(万ID)

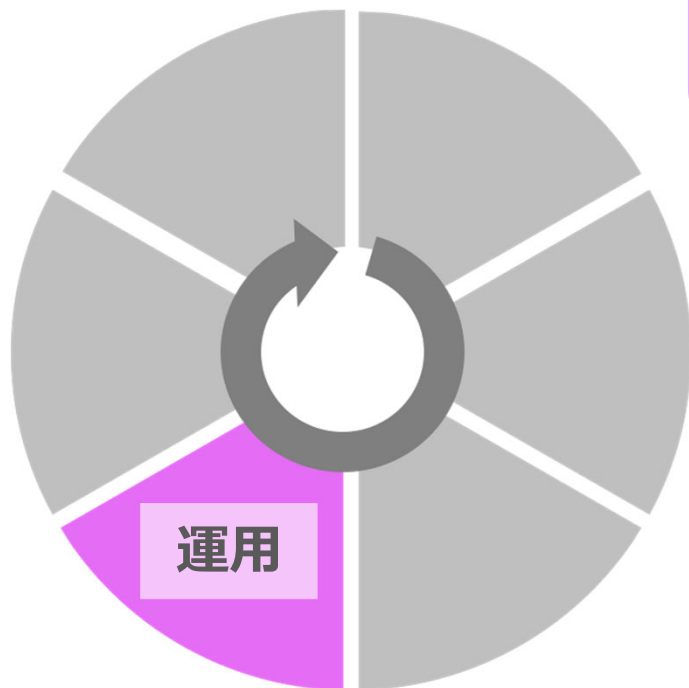


さらなる受注拡大に向け
ヘルプデスク増床予定



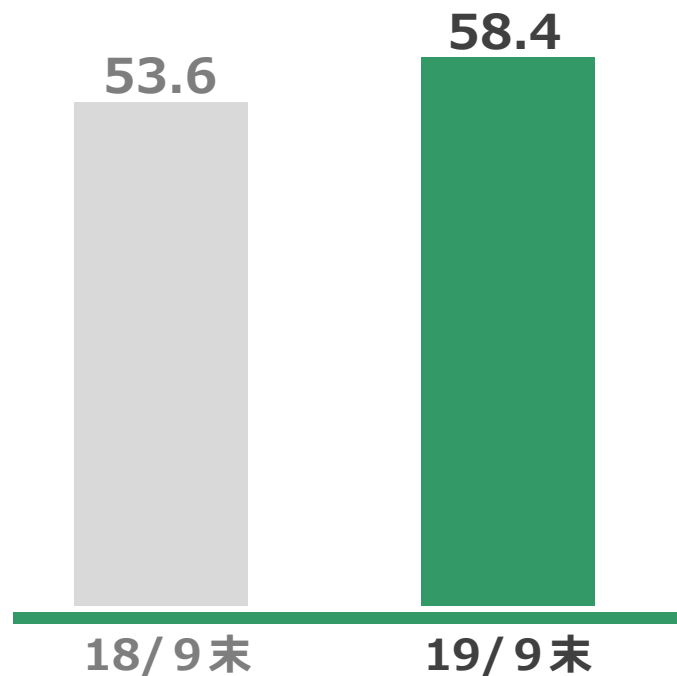


法人向け通信回線一括管理サービス



movino star ID数

(万ID)





お客様

オフィス



飲食・小売店

人手不足に対応





子会社・出資先・
外部パートナーと連携
新サービスを迅速に提供



子会社
出資先

外部
パートナー

人手不足に対応した店舗・事務所の効率化

 Okage VACAN ACALL



Okage

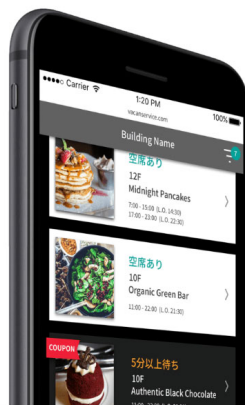
モバイルPOSレジ



小売店・飲食店へ
モバイルPOSベンダー
として導入支援

VACAN

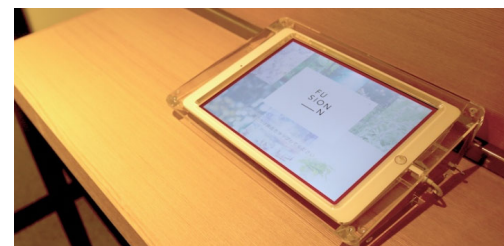
リアルタイム
空席検索サービス



レストランやカフェが
いま、空いているか
1秒でわかる

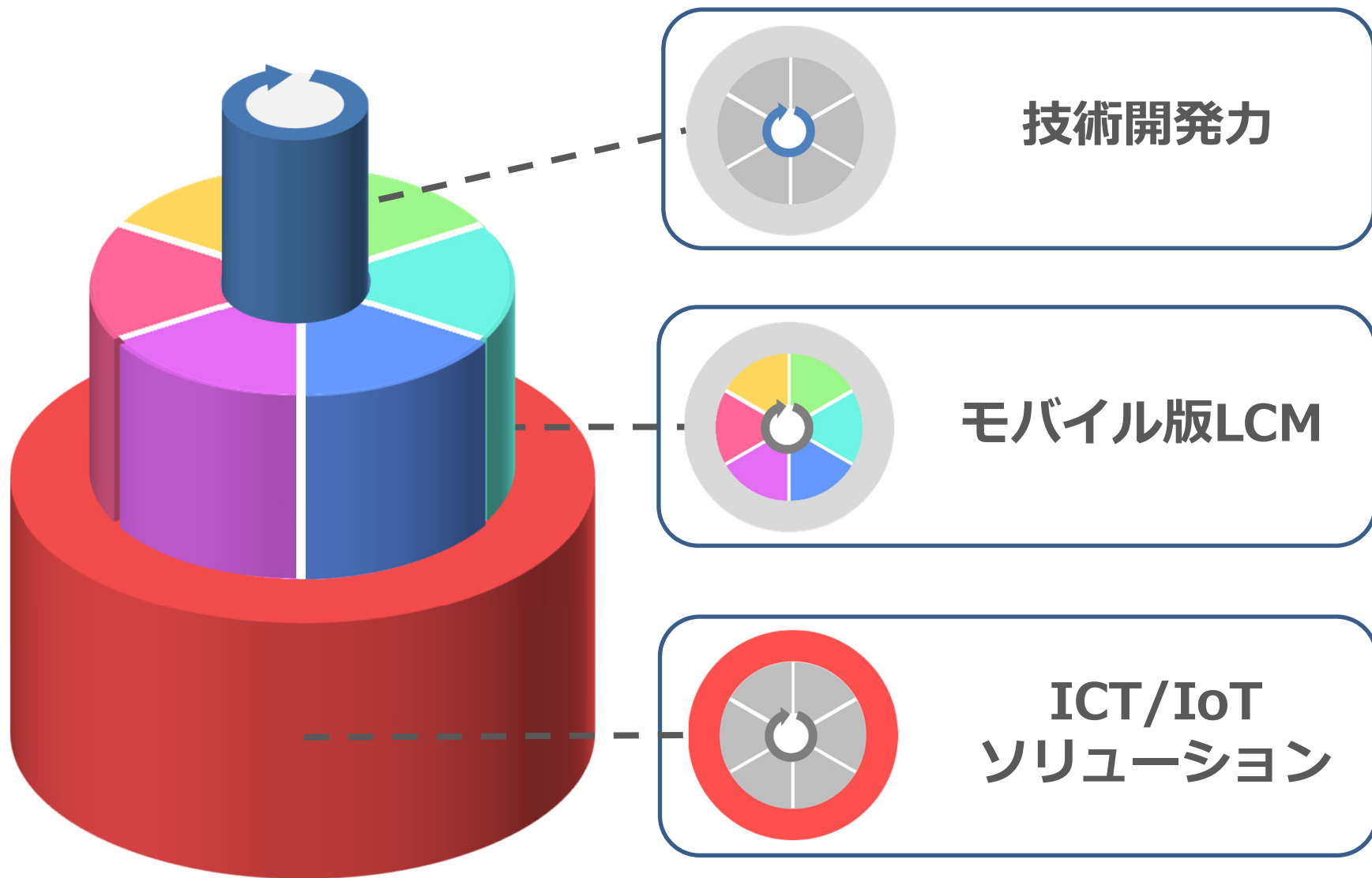
ACALL

スマートオフィス



タブレットを使った
受付システム等
スマートオフィスの
導入支援

人手不足/店舗・事務所の高度化に対応した
IoTベンチャー企業への出資・営業連携



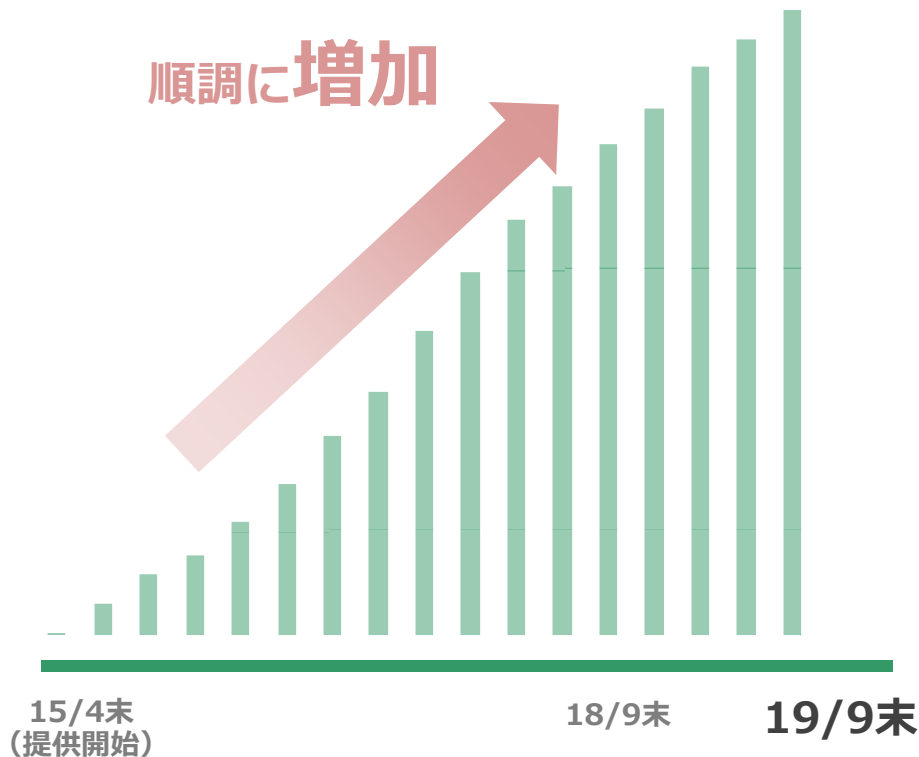


TG光 累計回線数（再卸含む）

光アクセスサービス



回線数は順調に増加





子会社

日本ワムネット(株)

取り組み

28

GigaCC

企業間ファイル転送・共有サービス
GigaCC ASP/OFFICE



企業間ファイル転送・共有サービス

選ばれ続けて
6年連続実績 No.1

(※) 出典：ITR [ITR Market View：コラボレーション市場 2018 / 2019] [ITR Market View：ファイル共有・転送市場 2015 / 2016 / 2017]
ASP/OFFICE が対象：2013 - 2018 年度オンラインファイル共有市場ベンダー別売上金額シェア



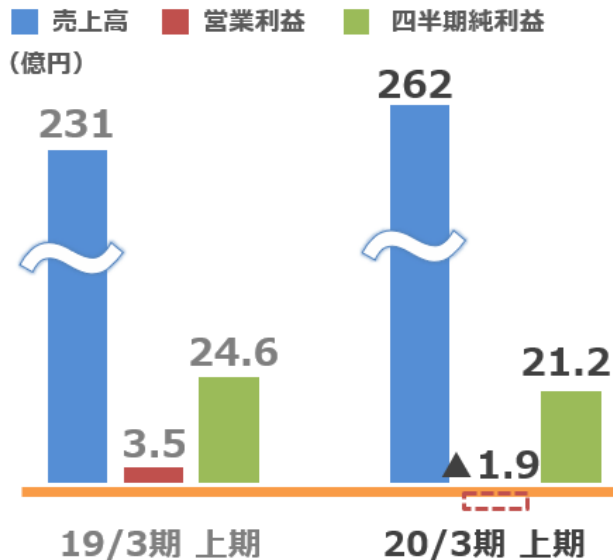
決済サービス事業他



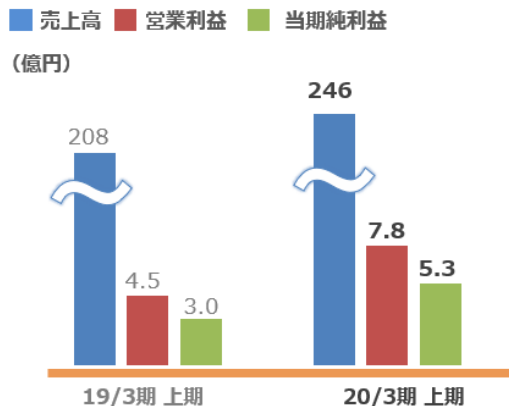
決済サービス事業他 セグメント業績

30

売上高・営業利益・四半期純利益



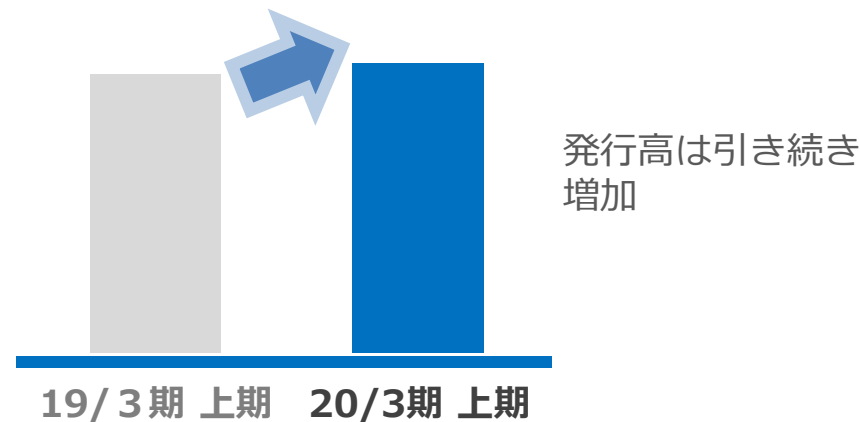
【参考情報】決済サービス事業
(ティーガイア単体)



P I N・ギフトカード取扱高



QUOカード発行高





セブン-イレブンに対するApple製アクセサリの卸売り販売



Apple製アクセサリ 全9商品

2019年5月より販売



Model・



ドコモショップに太陽光発電システム設置



リアル店舗で使えるデジタルギフト 多彩なキャンペーンを展開

UQ mobile

新料金登場キャンペーン

料金診断 か 合計10,000 QUOカードPay 当たる!
無料お試し で、計10,000 名様に

キャンペーン期間 2019年11月30日(土)まで

UQモバイル 新料金登場キャンペーン
～2019年11月30日

乗ってシェアして応募しよう!

COROLLA INVITATION RALLY

先着30,000名様にQUOカードPay500円分をプレゼント!

2019年9月28日(土)～12月27日(金) ※なくなり次第終了

COROLLA	COROLLA TOURING	COROLLA SPORT

カローラ 試乗キャンペーン
2019年9月28日～12月27日
※なくなり次第終了

最新キャンペーン情報 ▶QUOカードPay公式サイト
<https://www.quocard.com/pay/campaign/>





現加盟店

(2019年11月1日現在)

※「QUOカード」とは利用範囲が異なります。

※ ● の付いている加盟店はQUOカードPayのみの加盟店です。

コンビニ

LAWSON

NATURAL
LAWSON

LAWSON
STORE 100

雑貨・書店

CREATIVE LIFE STORE
TOKYU HANDS
(一部店舗を除く)

有隣堂

STORY
STORY

草叢
KUSAMURA
BOOKS

三省堂書店
BOOKS SANSEIDO
(一部店舗を除く)

大垣書店
KYOTO since 1942
(一部店舗を除く)

BOOK
1st.
ブックファースト

TIME
文真堂書店

BOOKアマノ

谷島屋
(一部店舗を除く)

今井書店

廣文館
(一部店舗を除く)

HASEGAWA BOOKS & STATIONERY
長谷川書店

伊勢原書店

Avanti Book Center
(一部店舗)

アミーゴ書店
(一部店舗を除く)

戸田書店
(一部店舗を除く)

BOOK ACE*

カマト屋書店

TENICHI BOOKS

誠品生活日本橋
edite spectrum nihonbashi

HIRASOH
株平 惣
(一部店舗)

TSUTAYA
(一部店舗)

吉見書店

木下書店

富士書房
(一部店舗)

BOOKS ふかた
(守口本店のみ)

ステフォレ
STATIONERY FOREST

本の森 セルバ
(一部店舗を除く)

BOOKS
TANAKA
(都城 妻ヶ丘本店のみ)

中村書店
Book & AV communication

岩瀬書店
(プラスゲオ富久山店のみ)

カフェ

上島珈琲店
(一部店舗を除く)

MELLOW
BROWN
COFFEE

UCC Café Plaza
(一部店舗を除く)

ドラッグストア

Vodrug
VALOR DRUG STORE

薬
DRUG & COSMETIC
サンドラッグ

ドラッグトップス

Y
YAKUODO
薬王堂

飲食店

※飲食店 一部店舗を除く

お好み
焼肉 道と堀

道と堀
OKONOMIYAKI

ステーキ
オコノミヤキ
NEKKYU
GUNTUNBORI

お好み焼き酒場
とり玉天国

複合商業施設

Terrace Mall
松戸
(一部店舗を除く)

玩具専門店

博品館
HAKUBIN KAN
TOY PARK
(銀座博品館TOYPARK)

加盟店順次拡大中！



CSR



●e-ネットキャラバン インターネットの安心・安全な利用のために、子どもたちはもとより保護者・教職員等を対象に実施する啓発・ガイダンス



(活動風景)

子どもたちが安心・安全にインターネットを
使えるよう、講座を通じて啓発活動に貢献

認定講師数

456

名 (2019年9月末現在)

講座実施数

128

回 (2019年9月末現在)

●環境への取り組み 当社直営店舗・物流倉庫へ太陽光パネル設置



(滋賀物流倉庫)

參考資料



TGビジョン ～わたしたちの目指す姿～

- 新たなコミュニケーションの提案を通じ、お客様に感動・喜び・安心を提供します。

TGミッション ～わたしたちの使命～

- 社員とその家族を大切にし、働く喜びを実感できる企業であり続けます。
- ビジネスパートナー・地域社会・株主と強い信頼関係を築き、ともに発展し続けます。
- リーディングカンパニーとして、変化を先取りし、新たなビジネスに挑戦し続けます。

TGアクション ～わたしたちの行動指針～

- 「ありがとう」を超えるサービスを追求します。
- 情熱とスピード感を持ち、積極果敢に挑戦します。
- コミュニケーションを大切にし、風通しの良い職場をつくります。
- 多様性を尊重し、最高のチームワークを実現します。
- プロフェッショナルとして日々の自己研鑽に努めます。
- いかなるときも高い倫理観に基づき誠実に行動し、コンプライアンスを徹底します。



中期定性目標

当社は、企業理念に基づき、以下目標を達成することで、持続的成長を実現し、株主、従業員を含むすべてのステークホルダーの期待に応えることを、2020年度に向けた中期目標として2015年11月より掲げております。

- 中核の携帯電話代理店事業において、リーディングカンパニーとしてのポジションを堅持する
- 法人向け事業、決済事業、海外事業などを確固たるコアビジネスとして育成する
- モバイル、インターネット業界で、新たな事業機会を発掘、開拓する
- 配当性向30%以上を維持する

また上記を実現するために、以下を全社共通戦略として掲げ、日々具体的方策に取り組んでおります。

- 「人財」の育成、登用、活用、確保を行い、従業員一人ひとりの成果の最大化、最適化を実現する
- 戦略的、継続的コストマネジメントを行い、市場の変化に対応したコスト構造に変革をする
- 組織、制度の最適化を柔軟に行うことで、全社成果の最大化を図る

上記中期目標、全社共通戦略をベースとして、ビジネスラインごとの営業戦略を策定、各営業本部にてアクションプランに落とし込んで、日々その実現に向け取り組んでおります。

<事業環境>

スマホ普及が場所、時間を問わないコネクティビティーを実現、コミュニケーション、情報取得、購買手段が大変化。
過去の常識を超えた新ビジネスが続々誕生、
IT企業の覇権を目指した競争が激化すると同時に新たな連携も。

<当社戦略>

「ICT周辺総合事業会社」への変身を加速。
全国にある携帯ショップ・営業拠点、多彩なビジネスモデル、
広範な取引関係といったアナログの強みを最大限生かしつつ、
自社のデジタルサービスへの投資も加速。
グループ内事業の連携を図りながら、新たなビジネスに果敢に挑戦。

当社の目指す姿 「ICT周辺総合事業会社」

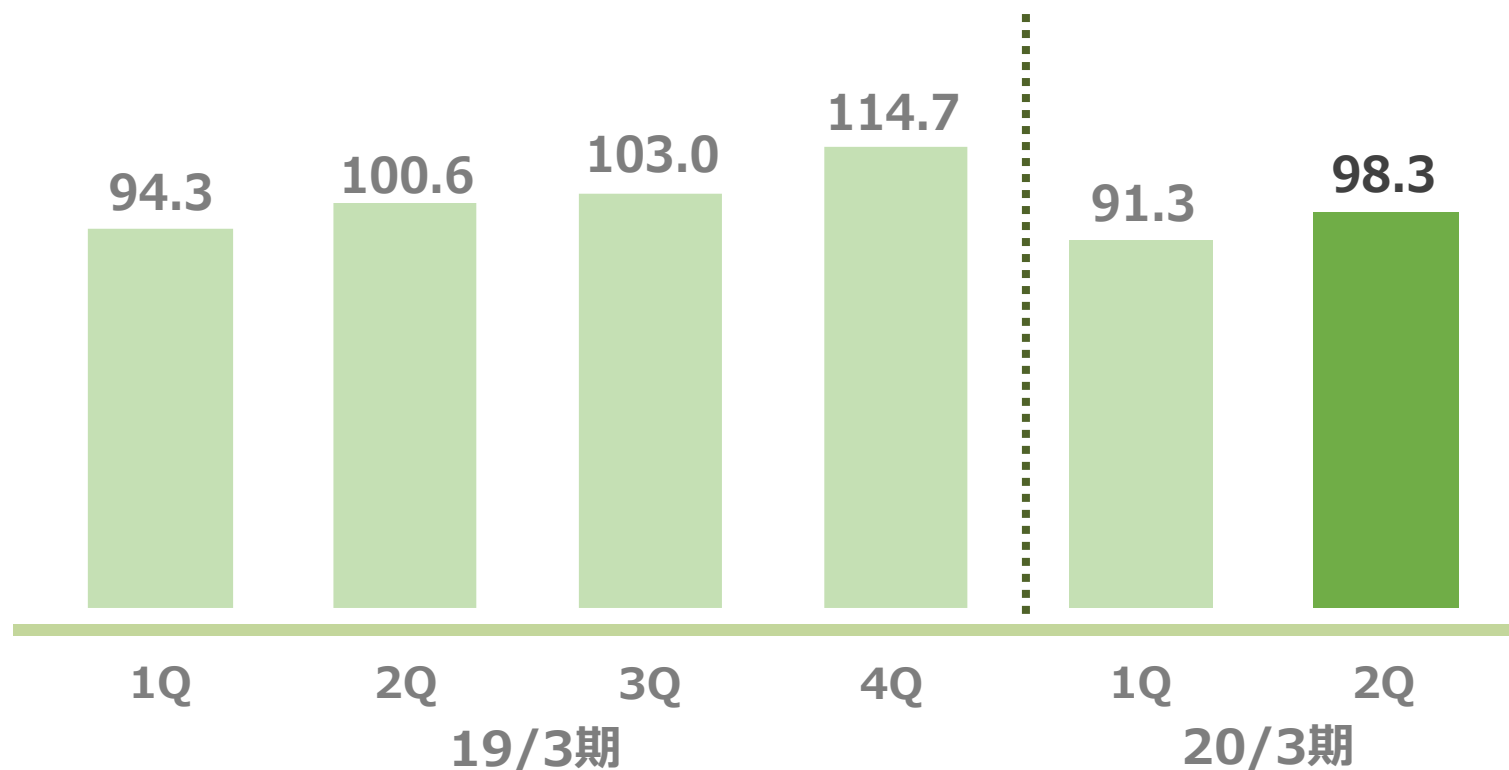




2020年3月期 2Q 販売台数 (四半期推移) 42

販売台数 四半期推移

(万台)



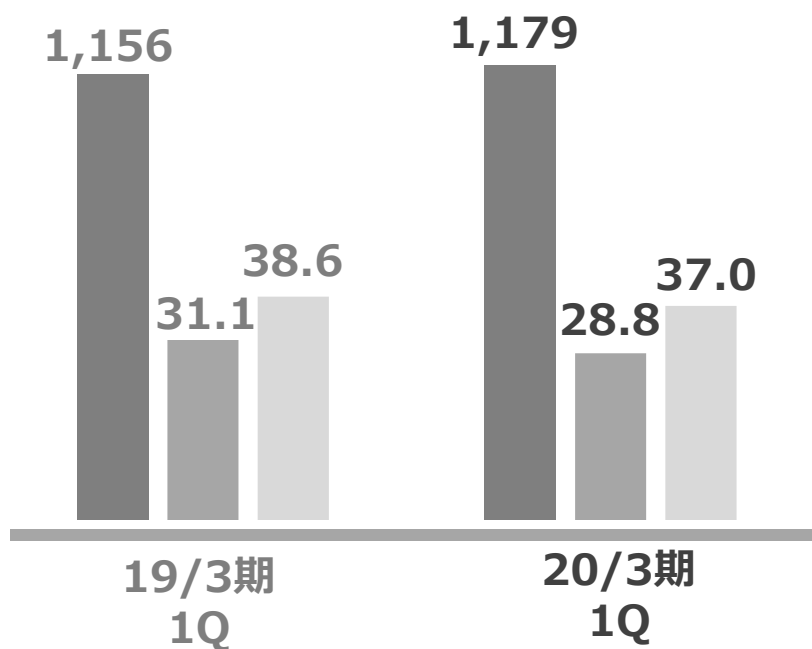
※ Wi-Fi 専用端末、MVNO含む

※ 販売台数にUQ WIMAXを追加したことに伴い19/3期販売台数を修正（通期+0.7万台）しております



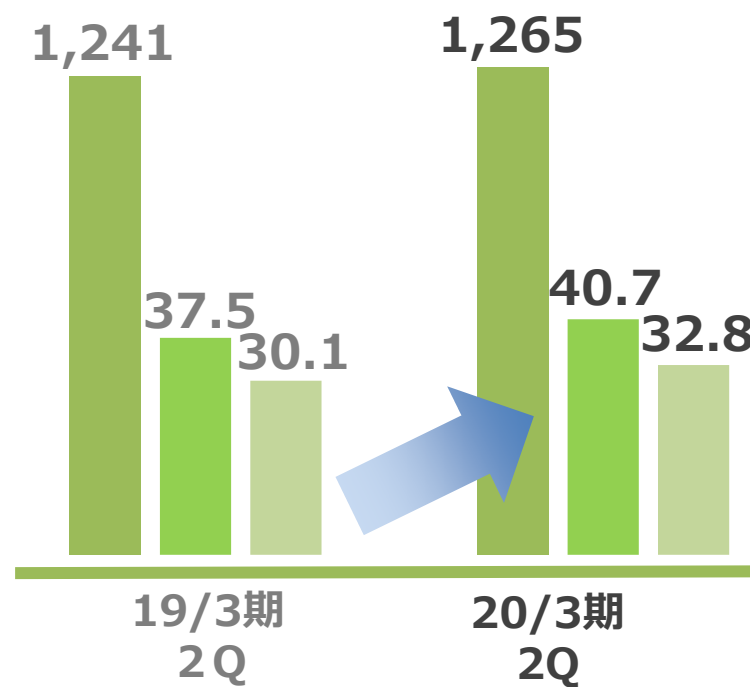
1Q (4~6月)

■ 売上高 ■ 営業利益 ■ 四半期純利益
(億円)



2Q (7~9月)

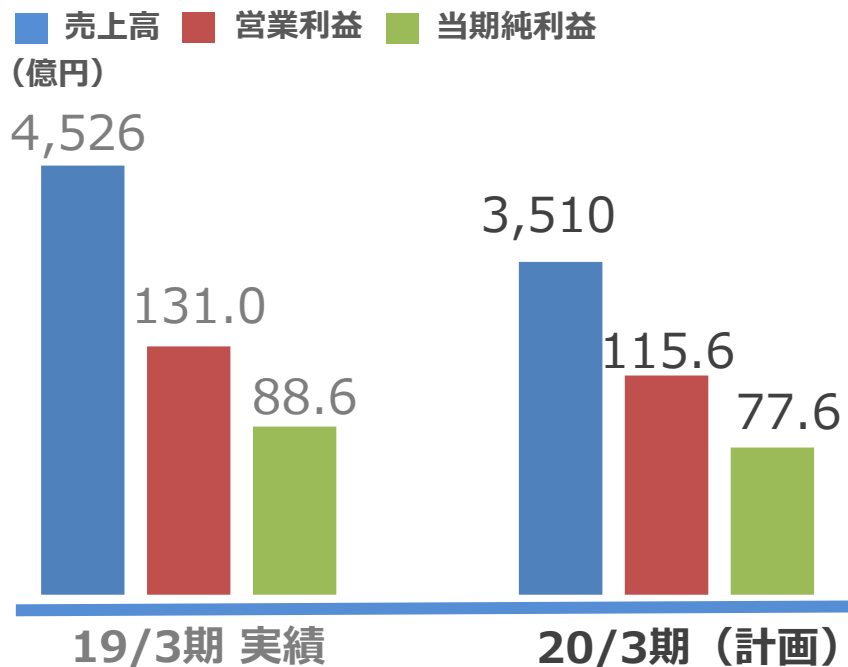
■ 売上高 ■ 営業利益 ■ 四半期純利益
(億円)



2020年3月期 全社連結業績予想

(単位：億円)	19/3期 通期 実績	20/3期 通期 計画	前期比	
売上高	5,269.2	4,320.0	▲949.2	▲18.0%
売上総利益	709.4	675.0	▲34.4	▲4.9%
販管費	555.6	544.0	▲11.6	▲2.1%
営業利益	153.8	131.0	▲22.8	▲14.8%
営業外損益 (カード退蔵益他)	52.1	54.0	+1.9	+3.6%
経常利益	205.9	185.0	▲20.9	▲10.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	138.4	124.0	▲14.4	▲10.4%

モバイル事業 業績予想



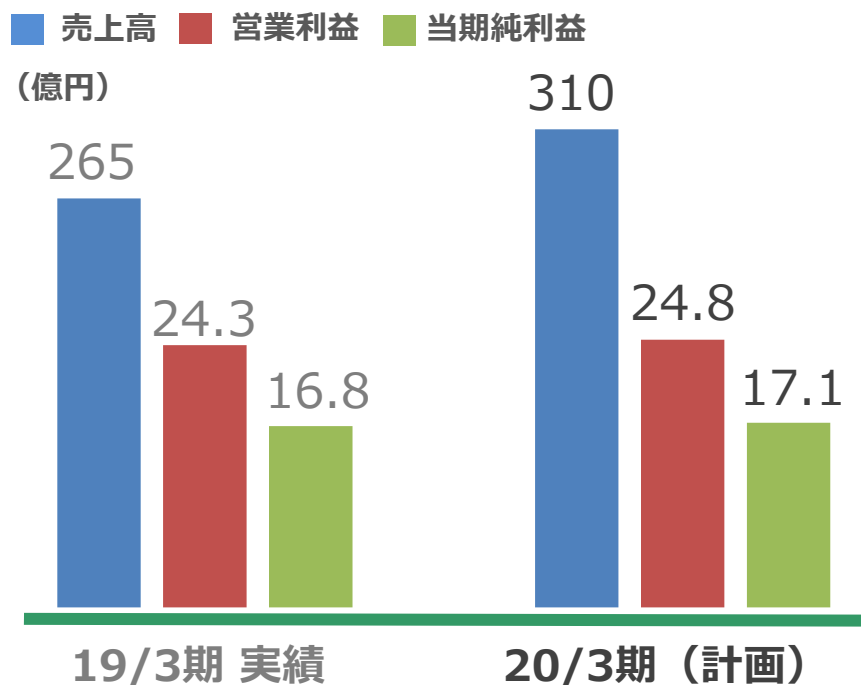
<事業環境>

10月の端末販売に関する法改正と
新通信事業者誕生で、業界を動かす
大きなうねり発生
5G開始準備

<当社戦略>

- 携帯電話端末代金と通信料金の完全分離の影響で販売台数減少に対応した「価値提案」強化（電話教室の実施やIoTショールーム設置等）
- スtock型の収益比率の向上
- 販売力強化とお客様満足度向上のための人員確保、積極的な教育投資の実施
- 引き続き店舗の移転・改装等の戦略的投資を継続

ソリューション事業 業績予想



<事業環境>

働き方改革、人手不足の追い風
スマートデバイス導入企業増加
情報セキュリティ問題深刻化
「光」再おろしスタート

<当社戦略>

法人向けモバイルソリューション事業

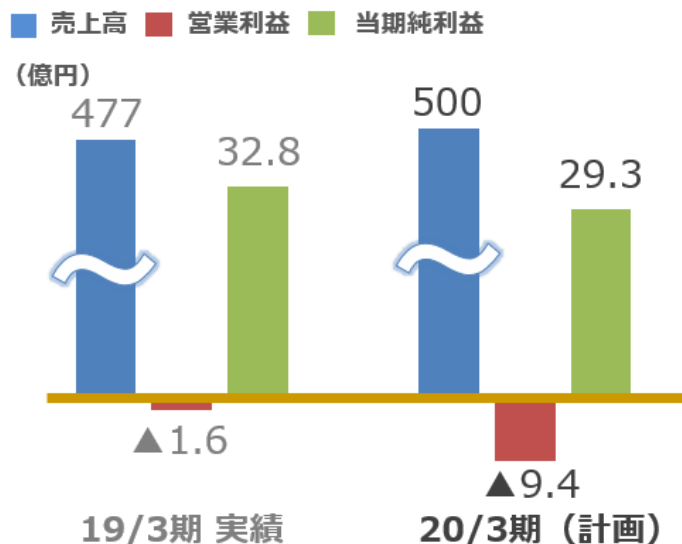
- モバイル版「LCM事業」促進
- ベンチャー企業との資本提携を通じた、IoTビジネス促進
- 「movino star」他ストックビジネス促進

ネットワーク事業

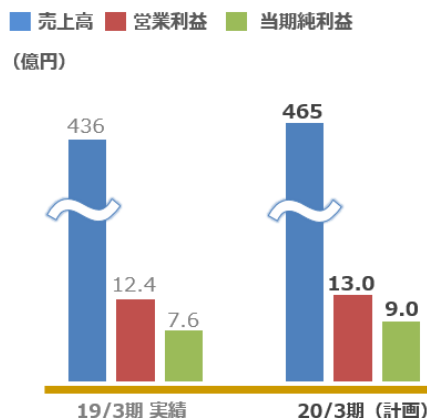
- 「T G 光」の収益基盤拡大
- 営業支援システム活用による生産性向上



決済サービス事業 業績予想



【参考情報】決済サービス事業 業績予想 (ディーガイア単体)



<事業環境>

ギフトカード、PINは堅調に推移
スマホキャッシュレス決済拡大

<当社戦略>

決済サービス事業

- 商材・販路の拡大で取扱高伸長
- 「QUOカードPay」の大規模な販売促進（約10億円の予定）を実施

海外事業

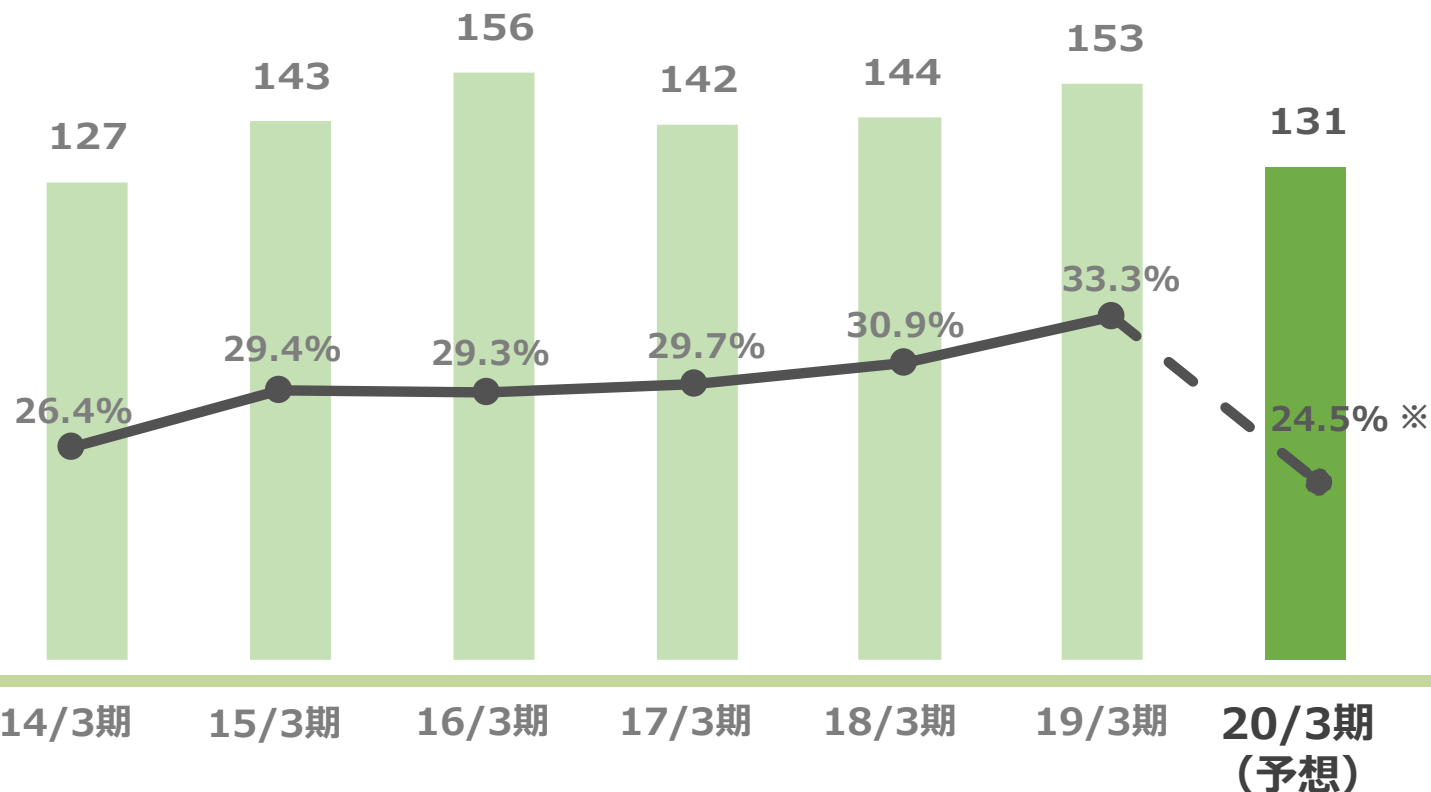
- シンガポールでの高級スーパー等の販路を拡大し、ギフトカードの取扱高増加
- 新たにベトナムへの進出を準備

全社共通 財務①

● ROE・営業利益 推移

■ 営業利益 ● ROE（自己資本当期純利益率）

（億円）



高水準のROEにより
JPX日経インデックス400に継続選出

※20/3期（予想）のROEは、20/3期における親会社株主に帰属する当期純利益（予想）および自己資本の期中平均（予想）に基づき算出

全社共通 財務②

● 主要財務指標の推移

通期（単位：億円）	14/3期	15/3期	16/3期	17/3期	18/3期	19/3期
当期純利益	68.3	77.4	94.9	96.9	101.6	138.4
自己資本	235.9	291.0	358.1	293.6	364.4	467.3
自己資本当期純利益率 (ROE)	26.4%	29.4%	29.3%	29.7%	30.9%	33.3%
投下資本利益率 (ROIC)	10.0%	13.5%	17.3%	17.6%	20.3%	22.0%
売上高営業利益率	1.8%	2.2%	2.5%	2.6%	2.6%	2.9%
純資産配当率 (DOE)	10.0%	9.8%	9.1%	9.9%	9.3%	10.0%

株主還元策

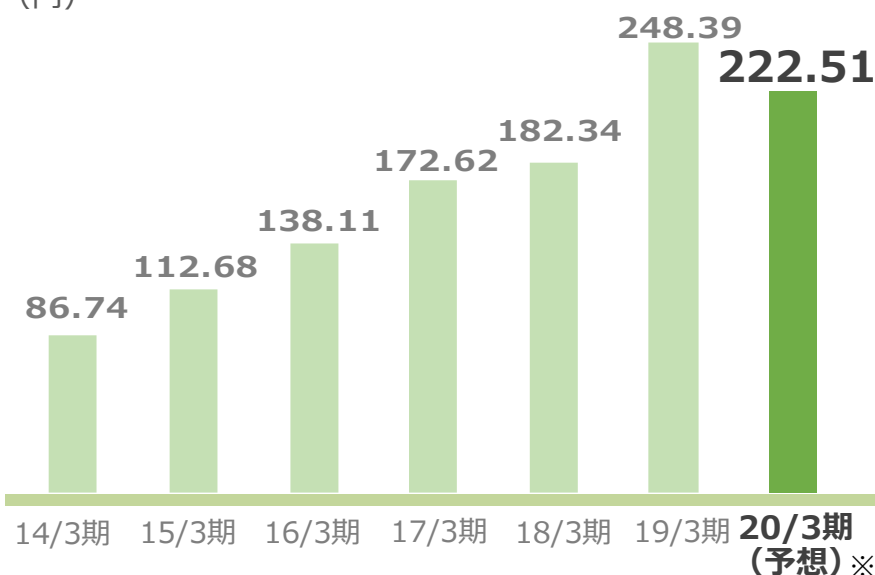
20/3月期 株主還元策

- 年間配当金：**75円**/株（中間配当金：37.5円/株、期末配当金：37.5円/株）

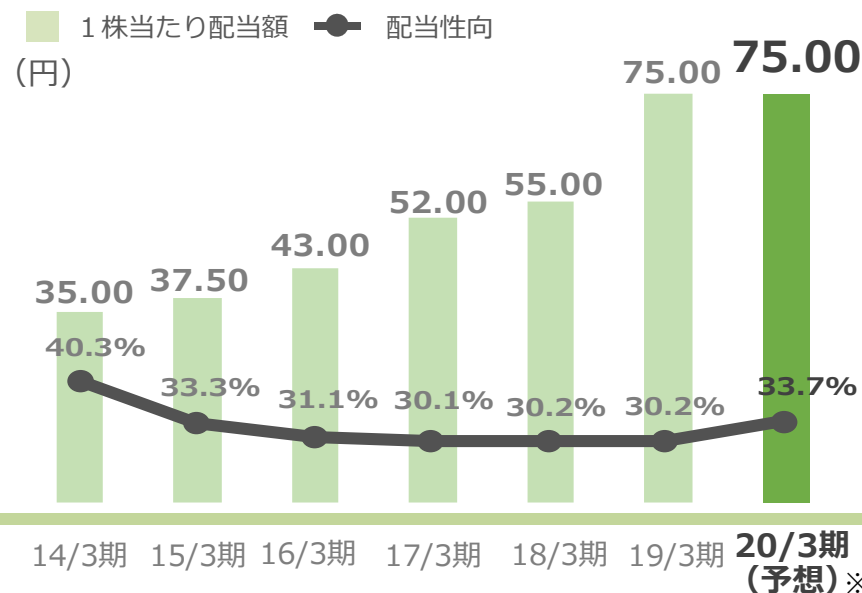
配当の基本方針

配当性向30%以上を目処として利益還元を実施

- 1株当たり当期純利益
(円)



- 1株当たり配当額と配当性向



※20/3期（予想）の1株当たり当期純利益および配当性向は、20/3期末における期中平均株式数（予想）に基づき算出